



2月に入り暦の上では春を迎えます。節分には元気よく豆をまいて大いに福を呼び込みたいものです。今年も県内でインフルエンザやノロウイルスの感染者がたいへん多く見られます。皆様には、うがい手洗いを励行し、体調を崩さないようお気をつけいただきたいと思います。

静岡県では、富士山について考え、学び、想いを寄せ、後世に引き継ぐとの「富士山憲章」に基づき平成21年12月に、毎年2月23日を「富士山の日」と決めました。三島市でも市内の豊かな自然が富士山の恩恵であることを再認識する機会ととらえて、様々な協賛事業を実施しています。今年の富士山の日も土曜日にあたります。親子でイベントに参加する等、富士山をより身近に感じ、新たな魅力を再発見して、平成最後の富士山の日を有意義にお過ごしください。現皇太子の誕生日は2月23日です。元号が改まり新しい時代を迎えると、富士山は日本の象徴としてさらに輝きを増すことでしょう。

今年の三島市花壇コンクールの参加者の募集が始まります。「みどり」と花いっぱい運動から続き、「ガーデンシティみしま」の大きな取組みの一つとなった「三島流オープンガーデン」は毎年たくさんのお花好きや道行く人々を楽しませてくれます。今後は、ワンランク上の品格ある街づくりを目指して、「ガーデンシティみしま」の取組みにより一層の磨きをかけてまいります。

三島市長 豊岡 武士

静岡県富士山世界遺産センターへいってみよう  
～まだ、知らない富士山がある～

静岡県富士山世界遺産センターは、2013年6月にユネスコの世界文化遺産に登録された「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」を後世に守り伝えていくための静岡県の拠点施設として、2017年12月に開館しました。センターは展示棟、北棟、西棟の3つの棟で構成され、中央の展示棟は、富士ヒノキを使った木格子の逆円すい型のフォルムが特徴です。「富士の水の循環と反映」である建物前面に設置された水盤には富士の湧水を引き、その水面に富士山の姿が映し出されます。円すい型の内側は全長193mのらせんスロープになっていて、壁面に投影される富士山の風景を楽しみながら富士登山を疑似体験し、登り切った最上部の展望ホールからは裾野を広げる雄大な富士山の姿を仰ぎ見ることができます。他にも、最新のデジタル機器を用いて富士山の様々な側面を学べる展示や、4K画像による迫力ある映像シアターなど、楽しい仕掛けが盛りだくさんです。是非この機会に富士山を学び、そして、富士山に近づいてください。

静岡県富士山世界遺産センター

〒418-0067 富士宮市宮町 5-12

TEL : 0544-21-3776

開館時間 / 9:00～17:00

休館日 / 毎月第3火曜日

観覧料 / 個人 300円

団体 (20名以上) 200円

※大学生以下、70歳以上、障がいのある方等、無料



三島市長

〒411-0035 三島市大宮町 2-14-20

豊岡たけし後援会事務所

TEL 055-976-2160 FAX 055-976-2159

E-mail : toyotake@mail.wbs.ne.jp

ホームページ <http://www.toyooka-takeshi.jp/>

# トピックス みしま

## ◇2月の楽寿園イベント

2月も楽寿園はイベント盛りだくさん！

寒い日でも、園内で楽しく元気に過ごしませんか。

○野鳥観察会～指導員と一緒に園内の野鳥を観察～

日時：2月10日(日) 午前8時～10時(雨天中止)

※集合7時45分・参加者入園無料

申込み：前日(2月9日)午後5時まで楽寿園(電話 975-2570)

○スマイル鉄道フェスタ2019

鉄道にちなんだクイズラリーやSL教室など、鉄道をテーマに楽しいイベントが盛りだくさん。伊豆箱根鉄道ミニ電車も登場。

日時：2月17日(日) 午前10時～午後4時

※特典付き年間入園券販売(限定50枚) 駅前入園口にて

○富士山いただきマルシェ(富士山の日協賛事業・入園無料)

富士山をテーマにした溶岩実験やワークショップ、スタンプラリーの他、60店舗を超える飲食やハンドメイド品の出展など。

日時：2月23日(土) 午前9時～午後4時

## ◇生涯学習まつり

生涯学習センターを活動の拠点とする団体の皆さんが、1年間の学習成果を発表し相互の交流を深めます。発表の部、展示の部、ファミリーコーナーの3部門で、各団体による様々なイベントを開催。2日(土)午前9時30分からオープニングセレモニーに合わせて「生涯学習功労者表彰式」を行います。

日時：2月2日(土) 午前10時～午後4時

3日(日) 午前10時～午後3時

会場：三島市生涯学習センター

## ◇男女共同参画企業出前講座

「事務改善を図るための自己革新研修～なぜ私は働くのか～」  
新しい時代に対応していく人材となるための思考・行動を学ぶ。

日時：2月14日(木) 午前9時30分～11時30分

場所：社会福祉会館 4階大会議室

申込み：政策企画課まで。電話 983-2616 (参加無料)



## ◇三島宿「地口行灯」と開運初午ツアー

冬の三島の風物詩となっている三島宿地口行灯は今年で19回目を迎えます。行灯には、心に染み入る作品や思わずニヤリとしてしまう面白い作品に合わせた戯画も描かれ、会場を自然なあかりで演出します。全国から寄せられた919作品の中から厳選された158の個性豊かな地口や川柳の作品と行灯の幻想的な雰囲気をお楽しみください。恒例の新春開運初午ツアーも是非ご参加ください。

○三島宿「地口行灯」(行灯の点灯は17:30から)

日時：2月14日(木)～19日(火) 10時30分～20時30分

場所：大通り商店街(三石神社～中央町)、三石神社境内

○新春開運初午ツアー(所要時間 約2時間)

日時：2月17日(日) 受付 午前9時50分～(順次出発)

場所：三嶋大社 鳥居前(無料・申し込み不要 先着200名)

※街なかの開運稲荷、田中医院新庭園見学、1890年代に制作されたオルゴールの鑑賞、左甚五郎作大黒像の見学の他、スカイウオーク入場券が当たるお楽しみ抽選会や甘酒など。

## ◇遺伝学講座

国内で唯一、三島市にある国立遺伝学研究所の豊富な研究内容を通して基礎科学の素晴らしさを伝えるため、生命科学の分野で最先端の研究成果をあげる教授陣が市民向けに講演します。中学生・高校生の皆さんも普段の学校授業では聞けない内容を聞くチャンスです。他市町からの参加も大歓迎！

日時：3月3日(日) 午後1時30分～

会場：三島市民文化会館 小ホール

講師および演題

①「しっぽはどうやってできるのか？」

～マウス遺伝学で解き明かす体の不思議～

遺伝形質研究系 発生工学研究室 相賀 裕美子 教授

②「目に見えない細菌の世界

～ヤツらはどこに居て何をしているのか？～

生命情報研究センター ゲノム進化研究室 黒川 顕 教授

申込み：2月28日(木)までに政策企画課(電話 983-2616)

